

衛研だより

vol. 68

目次

- 家庭用品検査ってなあに？ P1
- 感染症トピックス 性感染症「梅毒」にもご注意を！ P4
- ロタウイルスワクチンについて P3

家庭用品検査ってなあに？

★家庭用品とは？

家庭用品とは、私たちの身の回りの生活で使用する製品のことで、衣類やカーテンなどの繊維製品をはじめ、業務用とは異なり家庭で使用する床用ワックスや塗料、洗浄剤や消臭スプレーなど簡単に手に入れることができるものが主な対象です。



★どうして検査が必要なの？

例えば洗浄剤には、その効果のために、酸・アルカリ・有機溶剤などのさまざまな化学物質が含まれています。安心して使用するためには、容器が壊れやすいか、成分の濃度が濃すぎないか、吸い込むと健康被害が起きる物質が含まれていないかなど、安全性を確かめる必要があります。含まれる有害物質や濃度は、「有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律（家庭用品規制法）」によって定められています。対象となる主な有害物質と健康被害について表に示しました。



有害物質	使用目的	対象品	健康被害
ホルムアルデヒド	樹脂加工剤 (防縮加工、防しわ加工)	乳幼児用衣類（おしめ、よだれかけ、肌着、シャツ、ズボン等） 大人用下着、パジャマ、靴下、かつら、つけまつげ用接着剤等	粘膜刺激 皮膚アレルギー等
有機水銀化合物	防菌剤 防カビ剤	おしめ、下着、手袋、靴下、塗料、床用ワックス、靴クリーム等	中枢神経障害 皮膚障害等
塩化水素（塩酸）、硫酸 水酸化カリウム 水酸化ナトリウム	洗浄剤	液体洗浄剤（トイレ用洗浄剤、パイプクリーナー等）	皮膚障害 粘膜炎症等
テトラクロロエチレン トリクロロエチレン	溶剤	エアゾル製品（防水スプレー、防錆スプレー、しみ抜き剤等）、合成洗剤等	肝障害 腎障害 中枢神経障害等

当所では、市内で製造や販売されている家庭用品の検査を実施し、有害物質による健康被害の防止に努めています。家庭用品検査の中で、特に違反事例の多いホルムアルデヒドの検査について紹介します。



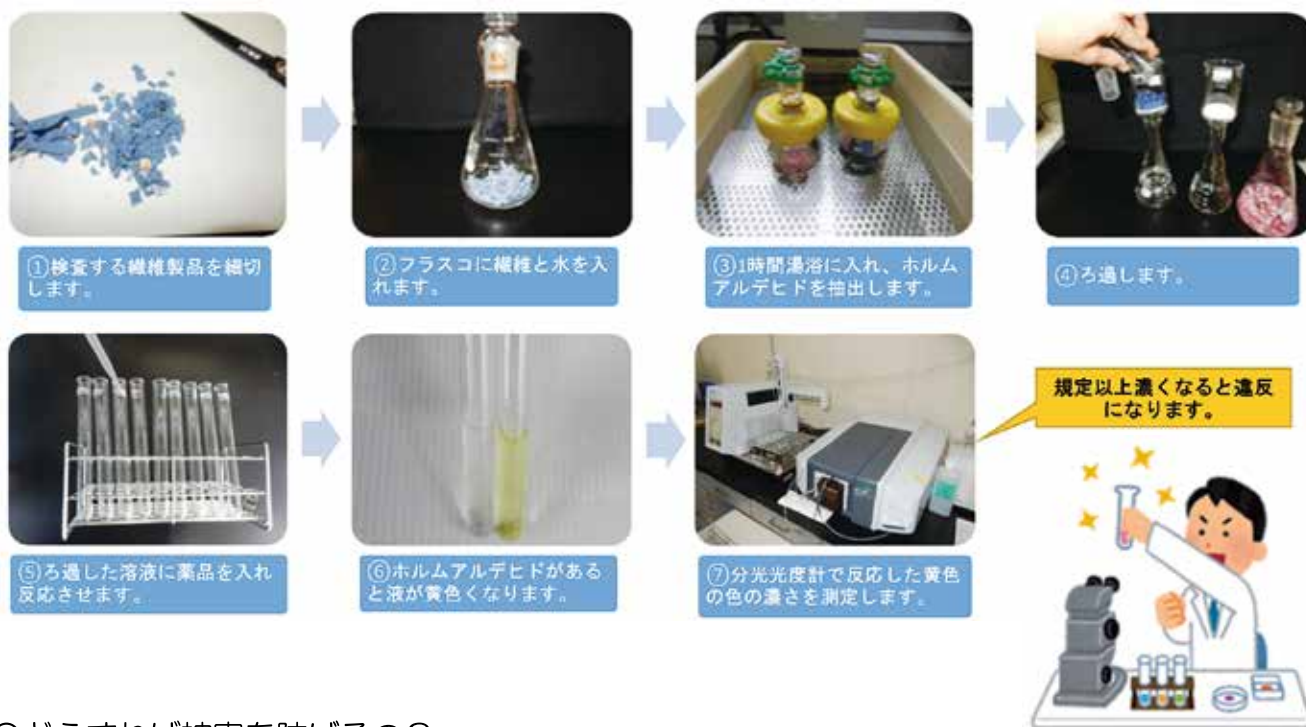
★ホルムアルデヒド検査とは？

○ホルムアルデヒドってなあに？

ホルムアルデヒドは、繊維の加工において、生地のしわや縮みを防ぐ目的で使用する化学物質です。繊維製品に残ったホルムアルデヒドが長時間皮膚に触れると、チクチクしたりかぶれたりする場合があります。特に皮膚が弱い赤ちゃんが触れる衣類については、厳しい基準を設け、被害が出ないようにしています。

○ホルムアルデヒドってどのように検査するの？

検査の手順は、このようになります。



○どうすれば被害を防げるの？

ホルムアルデヒドは、水に溶けやすい性質を持っています。購入した衣類は、着る前に一度洗濯することで簡単に取り除けます。そのほか、空気中や別の発生源からホルムアルデヒドが繊維に移ること（移染）があるため、ポリエチレン袋などに包装された製品を購入することも対策のひとつです。



★より信頼性の高い検査を目指して・・・

家庭用品の検査は国が示す方法により行いますが、さらに精度の良い前処理方法や性能の高い分析装置を使用する検査法が検討されています。これにあわせて、当所でも最新の検査法で検査できるように準備を進めています。これからも市民の皆様の安心安全のため、より信頼性の高い検査に取り組んでいきます。

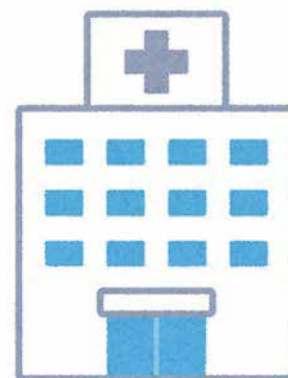
（食品検査担当 田畑）

ロタウイルスワクチンについて

ロタウイルスワクチンが、令和2年10月1日から予防接種法に基づく定期接種に追加され、対象者は、定期接種としてワクチン接種を受けることができるようになりました。

★ロタウイルス感染症とは？

ロタウイルスは急性胃腸炎を引き起こすウイルスです。経口感染により感染し、通常2～4日の潜伏期の後、発症します。主な症状は、下痢、嘔吐、発熱などです。乳幼児における感染が多く、通常1週間程度で回復しますが、他のウイルス性胃腸炎に比べると重度の脱水症状になることが多く、入院が必要なこともあります。また、脳炎・脳症などの合併症がみられることもあります。ロタウイルスワクチンの接種を受けることで重症化予防にも効果があるとされています。



★ロタウイルスワクチンとは？



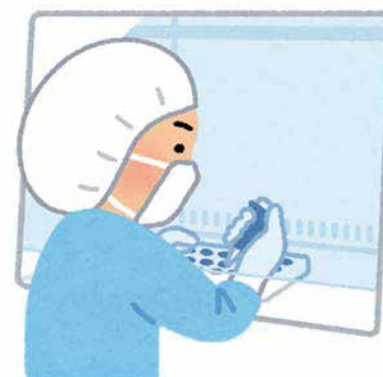
現在、日本国内で承認されているロタウイルスワクチンは、2種類あります。ロタリックスは、1種類のヒトロタウイルスを弱毒化させて作られたワクチンです。一方、ロタテックは、ウシロタウイルスの一部を5種類のヒトロタウイルス遺伝子と入れ替えて作製した5種類のウイルスが混合されたワクチンです。

接種回数や成分が異なりますが、どちらも飲むワクチン（経口ワクチン）で、有効性や安全性に差はないとされています。

	ロタリックス	ロタテック
接種期間	生後6週～24週	生後6週～32週
1回目の推奨接種期間	生後2カ月から生後14週6日	
接種回数	2回（27日以上の間隔）	3回（27日以上の間隔）
成分	1価（G1P[8]）	5価（G1, G2, G3, G4, P1A[8]）

★衛生研究所では

感染症発生動向調査の一環として、市内の指定された医療機関（定点医療機関）から提出された感染性胃腸炎の検体について、ロタウイルスやノロウイルスなどの検査を実施しています。ロタウイルスには、多くの型（遺伝子型）があります。どのような型のロタウイルスが流行しているかを調べ、流行の解析を行っています。また、これらのデータは、国立感染症研究所に報告し、国内のロタウイルスの流行解析に活用されています。



（ウイルス検査担当 三好）

感染症トピックス

性感染症「梅毒」にもご注意を！

新型コロナウイルス感染症の話題が多くなっていますが、他の感染症はどうでしょうか。今回は、性感染症の一つである「梅毒」を取り上げます。3年前までは、急増していましたが、今はどのようになっているのでしょうか？

★梅毒とは

病原体	梅毒トレポネーマ（細菌）
症状	3～6週間程度の潜伏期の後、感染部位にしこりができ、発疹が出る。進行すると、脳や心臓にも症状が出ることもある。
治療	抗微生物薬の使用。
感染経路	感染者との性的接触で感染。
予防対策	不特定多数との性的接触を控える。コンドームの使用。疑わしい場合は早めの医療機関受診。

しこりや発疹は治療を受けなくても、消えることが多いですが、消えた後でも病原体は体の中に残っていて、病気は進行します。

堺市感染症情報センターでは、堺市内の感染症発生状況の情報提供を行っています。最新情報はこちらでご確認ください。

http://www.city.sakai.lg.jp/kenko/kenko/hokocenter/eiken/id_db/eiken.html



★堺市内の発生状況

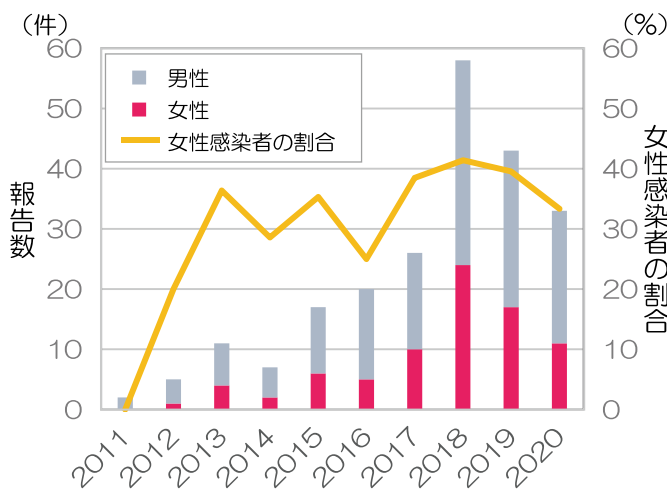


図1. 過去10年間の報告数の推移

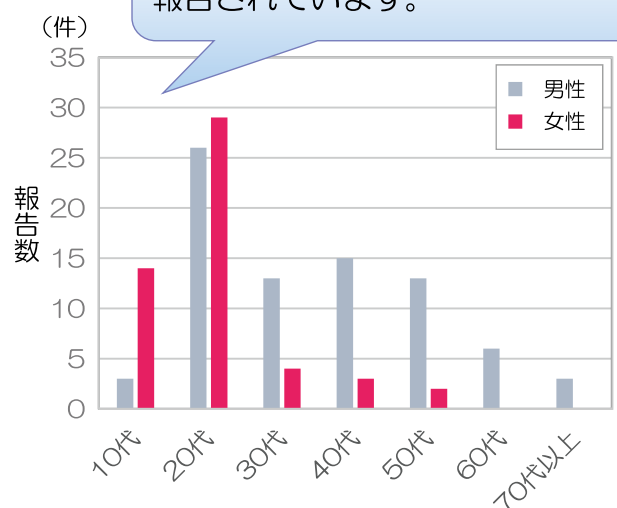


図2. 過去3年間の年代別報告数

女性は特に若年層での感染が多数報告されています。

新型コロナウイルス感染症対策のためのマスクの着用など「新しい生活様式」の実践により、インフルエンザなどの呼吸器感染症は大きく減少していますが、梅毒は、減少傾向ではあるものの依然として多くの報告があります。近年は、堺市内でも若年齢層の女性で多数報告されています。妊婦が感染すると、早産や死産になることや、胎児に重とくな症状（先天梅毒）を引き起こすことがあるため、特に注意が必要です。

性感染症についても「うつさない、もらわない」ための対策を徹底しましょう。

(企画調整担当 木村)

発行者 堺市衛生研究所長 山本 憲 〒590-0953 大阪府堺市堺区甲斐町東3-2-8
 編集委員長 企画調整担当 江渡 亜紀 TEL 072(238)1848 FAX 072(227)9991
 E-mail eiken@city.sakai.lg.jp

「衛研だより」では、みなさまのご意見、ご感想をお待ちしております。